

基本目標6「豊かな心を育むまち」について

市の考え方の後ろの()書きは、回答した担当部を記しています。

No	意見の内容	市の考え方
生涯学習について		
1	生涯学習が人と人とのつながりを生む。一人暮らしの人も出てくる。	生涯学習の目指すところは、多くの市民が生涯にわたり、自由な学習活動に取り組むことにより、豊かな人間性を育み、活力ある地域社会を形成していくことにあります。総合計画では、基本目標6「豊かな心を育むまち」の中に個別目標6-1「いつでも学べる場と機会を充実する」を掲げ、市民の学習活動を支援し、その学習成果が地域社会に生かされる環境づくりを進めていきます。(企画部)
2	すべての市民が学ぶ機会を享受できるような工夫がほしい。	学習センターで開催する講座等では、市民の皆様が参加しやすいよう開催時間、曜日等に工夫をしています。しかし、現代の生涯学習社会では、市民の皆様のニーズすべてに学習センターがお応えすることは困難ですので、市内・近隣のカルチャーセンター等に関する情報の提供もしています。(生涯学習部)
3	各学習センターにおける講座に、地域力の醸成に繋がるような魅力のある講座が少なく、単なる貸館になってしまっている。	地域力を醸成するような講座については、市民提案による地域学習交流事業として行っています。この事業は、地域で抱える課題をテーマに学習センターとの共催で実施しています。市民の皆さんとの協働事業として今後も展開していく予定です。(生涯学習部)
4	地域に隠れた市民の力を発掘・利用するべきである。	市では、人材育成や地域活動の循環を造りだすため、生涯学習活動に対して様々な支援を行っています。講座等を終了した方に講師として教える立場に立っていただいたり、地域の隠れた人材を発掘して講師依頼をするなどしており、これらを通じて、地域の生涯学習の循環や地域をつくっていく力を育てることを考えています。(生涯学習部)
5	生涯学習の充実、地域で眠っている人の人材の活用を望みます。市民が暮らしてよかったと思える大和市にしていきたい。	
6	図書館に専門性を発揮できる司書がいないと知り、驚いている。	現在、図書館職員のうち約4割が司書、司書補の資格を持っています。今後は専門性の発揮できる司書を半数以上とする運営体制を目指していきます。(生涯学習部)
スポーツについて		
7	市のスポーツ大会で高齢者でも楽しめるスポーツ種目があれば参加しやすいと思う。(うちのマンションは若い世代が少ないため)	大和市グラウンドゴルフ協会や、大和市ゲートボール協会が行う各種の大会等がありますので、高齢者の方々の積極的な参加を期待しています。(生涯学習部)
8	子どもと高齢者が一緒にできるスポーツを充実して欲しい。	毎年、実施している「スポーツ教室」のメニューの一つとして、「体力づくり歩け歩け運動」や、スポーツフェスタを行っており、これらは子どもから高齢の方まで幅広い年齢層が参加しています。今後もこのような事業を充実していきます。(生涯学習部)
9	スポーツ施設予約窓口がバラバラ。	スポーツ施設の予約に関しては、「スポーツ施設予約システム」で行っており、窓口は大和スポーツセンター内の大和市スポーツ・よか・みどり財団が担当しています。(生涯学習部)

No	意見の内容	市の考え方
芸術、文化について		
10	大和の文化を守り育てるというのは、目標として広すぎるのではないか。	文化は、個人の生活の質の向上させるものであると同時に、魅力あふれるまちの形成においても重要な役割を果たします。 こうした文化のもっている力やその価値を再認識し、基本目標6「豊かな心を育むまち」の中に個別目標6-2「大和の文化を守り育てる」を掲げ、歴史的、伝統的な文化の保存・継承と新しい芸術、文化の創造・発展に向けた取り組みを充実していきたいと考えています。(企画部)
11	大和市の文化度は低い	平成21年度は、新たに文化振興課の設置、(仮称)文化芸術振興条例の制定を予定しており、これらにより文化芸術を振興する態勢が充実されますので、今まで以上に文化度の向上に取り組んでいきます。(生涯学習部)
12	文化の充実を望みます。市民が暮らしてよかったと思える大和市にして頂きたい。	
13	大和市の文化について具体的な取り組みがあまりなくて残念だった。	
14	大和の伝統的な文化をしっかりと守って欲しい。	現在も伝統的文化継承団体等への補助金交付、市内82箇所設置した文化財案内板、つる舞の里歴史資料館、下鶴間ふるさと館、郷土民家園での展示会やさまざまなイベント、学校などへの出前講座・文化財の貸出、一般向けの文化財案内書の刊行・販売等様々な事業を行っており、今後さらに充実するようにします。(生涯学習部)
15	文化の継承というが、後継者不足は深刻。なにか手立てはないのか。	後継者育成を含め伝統文化の継承のための補助金の交付や、国・県・各種団体の補助制度の紹介、活動の記録撮影と一般向けの活動内容を記録したビデオ貸出等を行っています。今後さらに学校と連携する等内容を充実させるとともに、団体等の広報活動を進めていきます。(生涯学習部)
16	郷土文化の継承について、田中八幡宮のお囃子、後継者が育っていない。子ども達の教育の中に含まれるとよい。	
17	歴史や文化をPRすることも必要。資料の公開があっても知らなくて行けない人も多い。	今まで行っている様々な事業を充実させるとともに、広報活動をより一層充実させていきます。(生涯学習部)
芸術文化ホールについて		
18	芸術文化ホールを早く作ってほしい。いつまでたっても話が進展しない。	多くの市民が優れた芸術を鑑賞でき、また、芸術活動を行っている市民が自らの活動を発信できる環境を整えることは、大和市の芸術文化の振興を図る上で重要な取り組みであると考えています。 (仮称)芸術文化ホールについては、基本目標6「豊かな心を育むまち」の中の個別目標6-2「大和の文化を守り育てる」で表現しておりますが、建設にあたっては、建設場所や整備手法などいまだ様々な課題が残されていることから、引き続き、建設を具現化していくための検討を進めていきたいと考えています。(企画部)
19	にぎわいのある地域をつくるについて、今、元気があるのは海老名。大和に集う理由がない。文化ホールがあれば交流の場になるのでは。	
20	市民会館をつくって欲しい。	
21	近隣市に比べて、文化センターのような施設が弱い。青少年の教育、育成面からも、このような施設の充実を急いでほしい。	
22	芸術ホールを建てるという言葉ばかりで一向に具体化しないのは、その意思がないのではと疑わざるを得ない。	
23	芸術については他市より遅れている。特に施設面。	
24	芸術文化ホールは作るべきではない。何億円もかかる。ハコモノは必要ない。ホールへのビジョンがない。	